

子どもの「思い」に寄り添う

学校長 後藤 憲一

いよいよ本格的な冬の訪れです。2学期は行事も多く、子どもたちの活躍がいろんなところで見ることができました。その一方でつい勉強についてはおろそかになりがちで、保護者の皆さんが気をもむ時期ではないでしょうか。

自分の意思で自分の力で学習に取り組める子どももいますが、そうでない子どももいるのではないのでしょうか。

先日、以前に担任をした生徒と偶然出会いました。彼女は二児の母です。悩みの種は、わが子の勉強のことでした。彼女との話の中で、私は一つの試みを伝えました。「子どものテスト勉強に付き合ってみては」ということです。もちろん一緒に勉強をするわけではありません。

では、何をするのか。子どもが「もういいよ!」と言うまで、わが子も勉強に付き合ってみることで。傍らで黙って本を読む。時には、夜食を差し入れる。子どもが「わからない」と言えば、できるアドバイスは「教科書やノート、参考書でも見れば」というくらいのことです。子どもはどんな気持ちでしょうか。

「気が散るから、向こうへ行って」と言われれば、それはそれでいいのです。

後日、彼女から電話をもらいました。「眠たかったです」これが第一声でした。でも、娘さんは何も言わずにテスト勉強を続けたそうです。二日目、さすがに疲れてウトウトしていると、黙って娘さんがジャージをかけてくれたそうです。

私は、これがベスト、有効な方法だなどというつもりはありません。親としての気持ちを子どもに寄り添わせる一つの方法にはなるかなと考えたのです。

自分ひとりの力で勉強に取り組める子どももいますし、勉強を教えることができる保護者もいると思います。けれども、外野席から「勉強しなさい」「隣の〇〇さんは頑張っているのよ」などと声をかけるより、少しは子ども達の心を理解できる機会になるかな、と思ったのです。

新聞に高校生のこんな歌が紹介されていました。

「がんばれと 口では言わない母だけど とんかつ揚げる音で励ます」

子どもは子どもなりに親の思いや自分への期待を感じ取っています。

だからこそ、焦りやプレッシャーも感じるのです。「テスト」を一つのチャンスにして、「親子でチャレンジ!」。

「思い」を共有できれば、何かが変わってくるかもしれません。

「温かい言葉」の上に「思い」をトッピングしてみてはいかがでしょうか。

《表彰》

兵庫県中学校総合文化祭 美術部門

特選 2年

入選 2年

兵庫県幼・小・中造形作品展

特選 3年

入選 3年



12月 行事予定表		
日	曜	行事内容
1	木	生徒会役員選挙 立ち会い演説会リハーサル ノー会議デー
2	金	全校集会 生徒会役員選挙 立ち会い演説会・投票・開票
3	土	
4	日	
5	月	生徒会役員選挙 選挙結果公表 ノー部活デー
6	火	定時退勤日
7	水	2年生 ピッコロわくわくステージ
8	木	命の大切さを考える日 全校集会 ノー会議デー
9	金	
10	土	PTA 選考委員会(10:00～)
11	日	
12	月	学校諸費振替日 ノー部活デー
13	火	定時退勤日
14	水	
15	木	期末懇談会【3年のみ】 3年生午前中 ノー会議デー
16	金	期末懇談会①【全学年】 金 1.2.3.4
17	土	
18	日	
19	月	期末懇談会②【全学年】 金 5.6 水 1.2 ノー部活デー
20	火	期末懇談会③【全学年】 水 3.4.5 木 1 定時退勤日
21	水	↓ 期末懇談会④【全学年】 木 2.3.4.5 給食最終日
22	木	大掃除 ノー会議デー
23	金	終業式 職員会議
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業(1/9まで) 学校諸費再振替日
27	火	
28	水	
29	木	∴ 学校閉鎖(1/3まで)
30	金	∴
31	土	↓ ∴ 大晦日
1月の主な予定 10(火)始業式 職員会議 11(水)実力課題テスト、給食開始 2年生学習理解度調査 12(木)全校委員会 13(金)全校集会 14(土)凧揚げ大会(13:00～) 17(火)震災行事 19(木)3年宝塚歌劇鑑賞・オープンスクール(5校時) 新入生保護者説明会(15:00～体育館) 20(金)脊柱検診(二次) 22(日)新入生制服採寸(10:00～11:30 体育館) 24(火)トライやる推進委員会 26(木)研究授業・校内研修		

<生徒会選挙運動が行われます>

11/28(月)から生徒会執行部選挙運動が行われています。先輩たちのよき伝統を引き継ぎ、さらによりよい学校にしていこうという高い志を持った生徒が15名も立候補してくれています。南ひ中生の一員として、立候補者の考えや思いを真剣に聞いて投票に臨んでください。

<新型コロナウイルス感染症対策について> 先日、プリント、ミマモルメ等で、お知らせしております。内容をご確認いただき、引き続き、それぞれの場合での感染症対策の対応を守っていただくよう、ご協力をお願いします。